

[图解治病捷径丛书]

图
解

拔罐治病 捷径

邵水金 主编



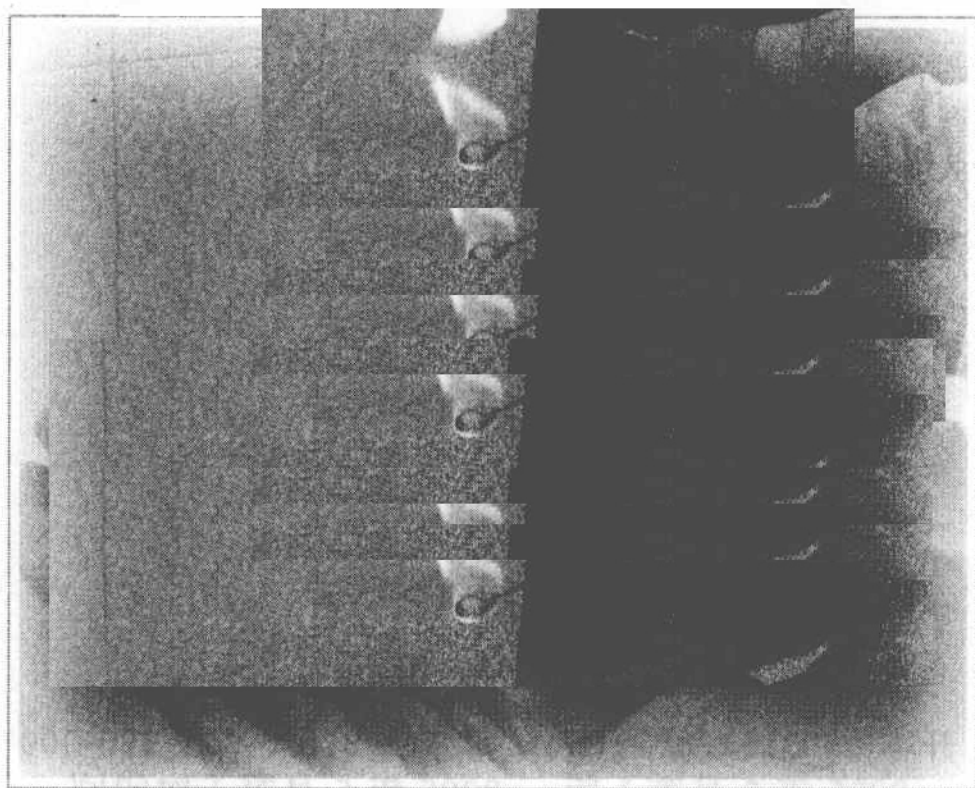
上海科学技术文献出版社

邵水金 主编

图解治病捷径丛书

图 解

拔罐治病捷径



上海科学技术文献出版社

图书在版编目(CIP)数据

图解拔罐治病捷径/邵水金主编. —上海:上海科学技术文献出版社, 2005. 5

ISBN 7-5439-2498-6

I. 图… II. 邵… III. 拔罐疗法-图解
IV. R244.3-64

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 141505 号

责任编辑:何兰林 应丽春

封面设计:何永平

图解拔罐治病捷径

邵水金 主编

*

上海科学技术文献出版社出版发行

(上海市武康路 2 号 邮政编码 200031)

全国新华书店经销

江苏昆山市亭林彩印厂印刷

*

开本 850×1168 1/64 印张 4.375 字数 123 000

2005 年 5 月第 1 版 2005 年 5 月第 1 次印刷

印数:1—7 000

ISBN 7-5439-2498-6/R·695

定价:10.00 元

<http://www.sstlp.com>

主 编：邵水金

副主编：牟芳芳 江 彬 单宝枝

编 委：董 艳 刘庆标 张建华

余安胜 于 波

绘 图：李承建

前 言

拔罐疗法是中医学的一个重要组成部分,是我国最古老的一种治病方法。它是以各种罐为工具,利用燃烧、抽气等方法,排除罐内空气,造成罐内负压,使其吸附于人体一定部位,达到扶正祛邪、调整阴阳、疏通经络、调节脏腑、散寒除湿、行气活血等作用,是治疗疾病的一种物理性的外治疗法。它具有历史悠久、方法简便、易于操作、适用面广、疗效显著、经济安全等特点,一直深受广大群众和医务工作者喜爱,更适合家庭自疗之用,值得推广。

本书分上、中、下三篇。上篇为经络腧穴理论,介绍了经络的概念、经络系统的组成、十二经脉的名称和体表分布规律、十四经的循行分布和主治规律、腧穴的概念、分类、作用和定位方法以及拔罐常用腧穴等内容;中篇为拔罐操作方法,介绍了拔罐的发展简史、作用机制、操

作常规以及拔罐的适应证、禁忌证及注意事项等内容;下篇为常见疾病拔罐治疗,介绍了临床各科 87 种常见疾病的拔罐治疗,而且都有较好的临床疗效。

本书图文并茂,内容丰富,通俗易懂,可作为广大临床医生、医药院校学生的参考用书,亦可作用广大拔罐爱好者的学习用书。由于本人水平所限,书中不足之处,望广大读者指正。

邵水金

上海中医药大学

2004 年 10 月

目 录

上篇 经络腧穴理论

一、经络学说	(2)
(一) 经络的概念	(2)
(二) 经络系统的组成	(3)
(三) 十二经脉的名称	(3)
(四) 十二经脉的体表分布规律	(3)
(五) 十四经的循行分布	(5)
(六) 十四经的主治规律	(34)
二、腧穴概要	(35)
(一) 腧穴的概念	(35)
(二) 腧穴的分类	(35)
(三) 腧穴的作用	(36)
(四) 腧穴的定位方法	(37)
(五) 拔罐常用腧穴	(42)

中篇 拔罐操作方法

一、拔罐的发展简史	(54)
-----------------	------

二、拔罐的作用机制	(57)
(一) 中医认识	(57)
(二) 现代研究	(58)
三、拔罐的操作常规	(61)
(一) 罐的种类	(61)
(二) 拔罐的辅助用具	(66)
(三) 拔罐的体位	(67)
(四) 拔罐的方法	(70)
(五) 拔罐的操作程序	(79)
四、拔罐的适应证、禁忌证和注意事项 ...	(82)
(一) 拔罐的适应证	(82)
(二) 拔罐的禁忌证	(82)
(三) 拔罐的注意事项	(83)

下篇 常见疾病拔罐治疗

一、内科疾病	(86)
(一) 感冒	(86)
(二) 支气管炎	(88)
(三) 支气管哮喘	(90)
(四) 急性胃肠炎	(92)
(五) 慢性胃炎	(94)

(六) 胃下垂	(96)
(七) 胃、十二指肠溃疡	(98)
(八) 胃肠神经官能症	(100)
(九) 慢性非特异性溃疡性结肠炎	(102)
(十) 细菌性痢疾	(104)
(十一) 习惯性便秘	(106)
(十二) 慢性腹泻	(108)
(十三) 腹痛	(110)
(十四) 呃逆	(112)
(十五) 高血压病	(114)
(十六) 心动过速	(116)
(十七) 冠心病	(118)
(十八) 心脏神经官能症	(120)
(十九) 尿潴留	(122)
(二十) 泌尿系结石	(124)
(二十一) 泌尿系感染	(126)
(二十二) 更年期综合征	(128)
二、骨外科疾病	(130)
(一) 颈椎病	(130)
(二) 落枕	(132)
(三) 腰肌劳损	(134)

(四) 腰部扭伤	(136)
(五) 肩关节周围炎	(138)
(六) 颈肩肌筋膜炎	(140)
(七) 风湿性关节炎	(142)
(八) 类风湿关节炎	(144)
(九) 网球肘	(146)
(十) 梨状肌损伤综合征	(148)
(十一) 髌骨软化症	(150)
(十二) 胆绞痛	(152)
(十三) 痔疮	(154)
(十四) 直肠脱垂	(156)
三、妇科疾病	(158)
(一) 白带	(158)
(二) 痛经	(160)
(三) 月经过多	(162)
(四) 月经不调	(164)
(五) 闭经	(166)
(六) 急性乳腺炎	(168)
(七) 乳腺增生	(170)
(八) 慢性盆腔炎	(172)
(九) 子宫脱垂	(174)

(十) 妊娠恶阻	(176)
(十一) 产后缺乳	(178)
(十二) 产后宫缩痛	(180)
四、儿科疾病	(182)
(一) 小儿高热	(182)
(二) 小儿惊厥	(184)
(三) 小儿麻痹后遗症	(186)
(四) 百日咳	(188)
(五) 小儿支气管哮喘	(190)
(六) 小儿泄泻	(192)
(七) 小儿便秘	(194)
(八) 小儿遗尿症	(196)
(九) 小儿厌食症	(198)
五、皮肤科疾病	(200)
(一) 痤疮	(200)
(二) 荨麻疹	(202)
(三) 湿疹	(204)
(四) 带状疱疹	(206)
(五) 神经性皮炎	(208)
(六) 皮肤瘙痒症	(210)
(七) 银屑病	(212)

六、五官科疾病	(214)
(一) 麦粒肿	(214)
(二) 急性结膜炎	(216)
(三) 电光性眼炎	(218)
(四) 流泪症	(220)
(五) 耳鸣、耳聋	(222)
(六) 眩晕	(224)
(七) 过敏性鼻炎	(226)
(八) 鼻窦炎	(228)
(九) 急性扁桃体炎	(230)
(十) 声音嘶哑	(232)
(十一) 口腔炎	(234)
(十二) 牙痛	(236)
七、精神及神经系统疾病	(238)
(一) 三叉神经痛	(238)
(二) 头痛	(240)
(三) 失眠	(242)
(四) 神经衰弱	(244)
(五) 面肌痉挛	(246)
(六) 面瘫	(248)
(七) 肋间神经痛	(250)

(八) 坐骨神经痛	(252)
(九) 精神分裂症	(254)
(十) 癫痫	(256)
(十一) 多发性周围性神经炎	(258)

上篇 经络腧穴理论

念棚的器登 (一)

伏行爵的麓系器登村人我而县另学器登
的系关互琳棚通已其又出变里南, 附内里主, 市
由, 伏行血里夏重韵的里里基因中县立。附学
而, 附基的里韵等器登又以也户, 拿器, 炎特县
。又意的要重伏十百世持答和棚因中早器候且
商, 并制制器器知, 血户良全行三行县器登
总的和器味和器县器登。重器的代内不土里
爵, 于主韵器系器登县, 又舍韵器器育; 登。林
网言: 器; 器器爵的宝一言, 彩器是大器爵
爵, 小器器器, 支伏韵出限和器登县, 又舍韵器
器器)“映五。良全器网, 器文器器, 彩器大器爵
器限之器, 器伏器器面支, 里伏和器”; 器《更和
”。伏伏

一、经络学说

(一) 经络的概念

经络学说是研究人体经络系统的循行分布、生理功能、病理变化及其与脏腑相互关系的学说。它是中医基础理论的重要组成部分,也是针灸、推拿、气功以及拔罐等的理论基础,而且对指导中医临床各科均有十分重要的意义。

经络是指运行全身气血、联络脏腑肢节、沟通上下内外的通道。经络是经脉和络脉的总称。经:有路径的含义,是经络系统的主干,循行部位大多较深,有一定的循行路线;络:有网络的含义,是经脉别出的分支,较经脉细小,循行部位较浅,纵横交错,网络全身。正如“《灵枢·脉度》说:“经脉为里,支而横者为络,络之别者为孙。”

(二) 经络系统的组成

经络系统是由经脉和络脉组成的。其中经脉包括十二经脉和奇经八脉,以及附属于十二经脉的十二经别、十二经筋、十二皮部。络脉有十五络、浮络和孙络。其基本内容详见表1-1。

(三) 十二经脉的名称

十二经脉的名称是根据脏腑、手足、阴阳而定的。它们分别隶属于十二脏腑,各经都用其所属脏腑的名称,即有六脏经和六腑经;结合循行到手或足的不同部位,又有六手经和六足经;根据阴阳学说中阴阳盛衰变化,阴又分三阴,即太阴(阴气程度高)、少阴(阴气程度中)、厥阴(阴气程度低);阳又分三阳,即阳明(阳气程度高)、太阳(阳气程度中)、少阳(阳气程度低),故有手三阴、手三阳、足三阳和足三阴。这样就定出了手太阴肺经、手阳明大肠经等十二经脉的名称。

(四) 十二经脉的体表分布规律

十二经脉左右对称地分布于头面、躯干和

四肢,纵贯全身。

表 1-1 经络系统的组成

